

今週のセルグループ(赤字)		3月28日(日)~4月3日(土)	
セル(グループ)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	3/28(日) 礼拝後	LINE 電話	3/21 2名 神抜き夫婦一体はないということを身をもって教えられています。
グレイス 鈴木千姉	4/2(金) 午後8:30	鈴木宅	3/19 3名 自分が神様につながっているだけでいいと示された。
Gospel 鈴木尚姉	4/10(土) 午後2:00	Zoomで 分かち合い	3/20 2名 主の御声を聞く余地を持つ事。自分よりも前に、相手の事を考え受け入れる。
オikos 磯貝姉	3/28(日) 礼拝後	交わり	3/21 9名 神様の前に正しい結婚を目指したい。神様と強く結び合わされたいと思いました。
からし種 磯貝姉	4/15(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	3/18 4名 感情で生きている。感情ではなく信仰によって生きたいと思う。
ユース 岩下兄	4/4(日) 午後1:00	LINEで 分かち合い	3/14 5名 「自分から連絡を取りなさい。」と語られて、連絡を取って話をする事ができた。
Rock 鈴木洋兄	3/31(水) 午後8:30	鈴木宅	3/17 3名 姉妹の信仰の回復と夫婦が一体となることを祈り続けて行く。
シャローム 平岩姉	4/10(土) 午前10:00	平岩宅	3/20 3名 自分なりの律法を握っている。余地がないんだなと思った。
なつめやし 高橋智姉	3/28(日) 午後2:45	高橋宅	3/14 6名 交わりでした。
リジョイス 杉本姉	4/6(火) 午前10:15	佐尾山宅	3/16 5名 交わり。楽しい時間を共に過ごせたことを、主に感謝しました。
ジョイフル 穂刈兄	4/4(日) 礼拝後	交わり	3/18 5名 ここにゆとりがないと主を締め出してしまふ。
アガベ 長塚姉	3/28(日) 礼拝後	コミュニテ イセンター	3/7 3名 神様がしなさいという事をその都度していけば良いとわかった。
サクセス 鈴木勝兄	3/28(日) 礼拝後	コミュニテ イセンター	3/14 14名 自分が高慢になって怒っていたのに、怒りを抑えてあげたと思込んでいた事を悔い改めた。
リーダーズ セル	4/14(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	3/10 23名 指摘が本人をつなぐ働きになっていることが大切。心一つにして祈った。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	3/28(日) 午後1:00	交わり	3/21 4名 何よりもまず自分が神様に夢中になることが大切であることを教えられた。
worship 長塚寛兄	中止		
高校生 平岩姉	4/4(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	3/21 3名 余地が全然持てない。感情に支配されちゃう。神様に夢中になりたい。
中学生 梅田姉	3/28(日) 午後0:30	LINEで 分かち合い	3/21 3名 「感謝します！」と祈りながら話していたらだんだん普通にしゃべれるようになった！神様に従って、正しい結婚をしたいです。
キッズ2 小山姉	4/4(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	3/21 5名 神様がくれた家族だから、楽しいんだと思った。
キッズ1 芳井姉	4/4(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	3/21 3名 一人一人の名前を上げて祈り『おはよう』の挨拶も目を見て愛を持って接しました。
Shine 小原姉	3/28(日) 午後3:00	エステル	3/14 5名 セルリーダーのためにお祈りください。
ギデオン 芳井兄	4/10(土) 午後6:30	芳井宅	3/13 3名 毎日聖書を読むことが出来ること、深く理解しようと思うようになったことは神様の賜物
カルバリ 野田兄	4/6(火) 午前9:00	野田宅	3/16 6名 「自分のしてほしい事を、人にもしなさい。」と、心の中にあります。
神の家族 伊岐見真姉	4/10(土) 午後7:30	LINE 電話	3/13 2名

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈禱会	
		司会	奏楽	奏楽	
今週	3/28(日)	I 大高愛姉	鈴木千姉	4/1(木)	鈴木千姉
		開始時間 午前10時			
来週	4/4(日) イースター	I 大高愛姉	鈴木尚姉	4/8(木)	鈴木尚姉
		II 大高愛姉	鈴木尚姉		

※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。

※ 4/4(日)はイースター礼拝です。祝福をお祈りください。
イースター感謝献金は専用の献金袋でお捧げください。

※ 日曜礼拝バイブルスタディが始まっています。(8回連続)
開始時間 午後1時 場所 会堂
受講者には係から直接連絡があります。 祝福をお祈りください。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈禱会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LITG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈禱会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈禱 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報

NO.1340

2021年3月28日(日) 発行 3月第4週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

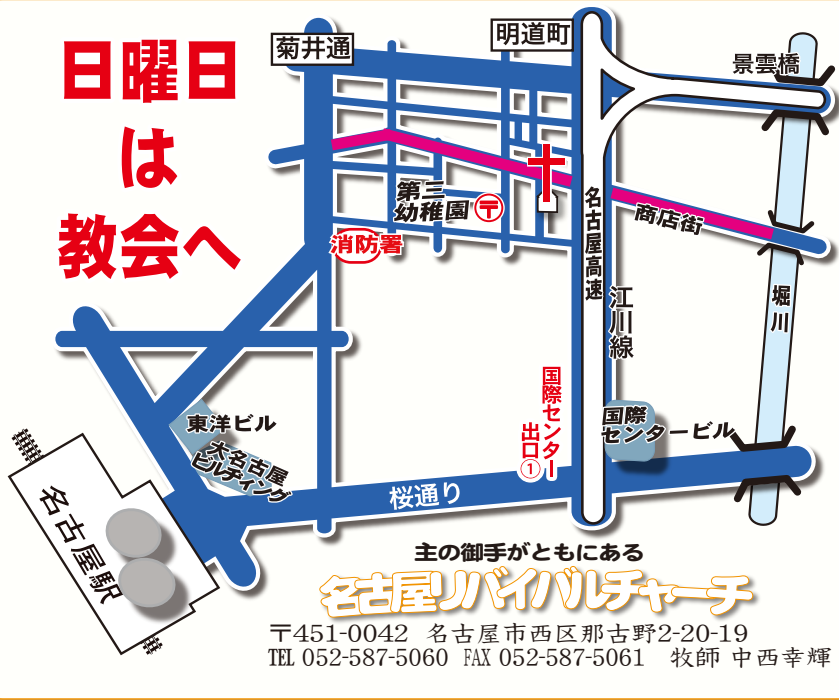
- ・讚美
- ・祈り
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [神の愛を知ろう] 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ



わたしにとどまりなさい



「ヨハネ15：4 わたしにとどまりなさい。わたしもあなたがたの中にとどまります。枝がぶどうの木にとどまっていなければ、自分では実を結ぶことができないのと同じように、あなたがたもわたしにとどまっていなければ、実を結ぶことはできません。」

ば、実を結ぶことはできません。」

サクラの成長

今月17日、名古屋でサクラの開花が発表されました。毎年少しずつサクラが咲く時期が早まっているようにも感じます。4月に入り入学式が行われる頃には、満開を過ぎて散り始めている所も多いのではないかと思います。一年のうちたった2～3週間ほどしか咲くことがないサクラですが、春の風物詩として見る人を楽しませてくれます。花が散った後は、緑の葉が顔を出します。夏には葉が生い茂り、秋には葉が色づき、その後、葉は散ってしまいます。そして寒い冬を越して芽が少しずつ大きくなり、春になってまた花を咲かせます。私たちは、花が咲く春以外の時期にサクラの木を眺めたりすることはほとんどないかもしれませんが、サクラも毎日少しずつ変化しつづけています。花が散り、サクラの木全体が緑の葉で覆われる頃、もうすでに小さな芽が顔を出しています。夏から秋、秋から冬へと少しずつ成長し、春に花を咲かせます。しかし、その花も、木から送られてくる水分や太陽の光を吸収することがなければ自ら成長することはありません

し、枝が折れてしまえば、花を咲かせることはありません。いつも木にとどまっていなければなりません。私たちもまた同じように、神様にとどまっていなければ実を結ぶことはできません。

神から離れると苦しくなる

イスラエルの民は、水のない乾ききった荒野を旅していた時、神様に対して不平不満を言いました。「食べる物が無いじゃないか。飢え死にしそうだ。どうしてくれるんだ。エジプトでの生活は良かったなあ。」とつぶやき、その不信仰ゆえにわずか3週間から1ヶ月もあれば到着できる道のりを40年もかけて歩むことになってしまいました。自らの不信仰のゆえに、その心は神様から遠く離れてしまい、実を結ぶどころかどんどん苦しい生活を強いられることになってしまいました。

私たちも、神様のご支配から離れて自分の思いや考えによって生活する時に、感謝することを忘れて、不平不満ばかりを言って、神様に対して反抗的な態度を取るようになっていきます。「何で神様はこんなみじめな状況に私を置かれるのか。神様は私を祝福してくださらないのか。」と怒りをもって神様に敵対し自らの生活を滅ぼしていくことになります。

わたしにとどまりなさい

主は、「わたしにとどまりなさい」と語っておられます。神にとどまるとは、私たちが何をすることなのでしょう。それは、みことばとともに生活することです。みことばに語られて生きることによって正しい方向を向いて歩むことができるのです。たとえ罪を犯してしまっても、神にとどまっているなら、みことばに

語られて、悔い改めて御心を行う方向へと心の向きが変えられていきます。

イスラエルの民は、不信仰が取り除かれて神様を信じて歩み始めた時から、神の祝福が彼らに臨みました。彼らは、約束の地カナンに入ることができました。そこは、神様が備えておられたとても良い地でした。泉が湧き、水が流れ、麦や果実など豊かな収穫があり、何不自由のない場所でした。彼らは、あらゆる良い物で満ちた家、豊富な水が湧き出る井戸、豊かな作物が収穫できる畑が与えられ、食べて満ち足りました。神の恵みを享受できたのです。

私たちも様々な試練の中を通らされますが、その試練の中にあっても神は私たちを、その先にある祝福を与えるために今日も働いておられ導いてくださっているのです。ですから私たちはいつも神にとどまっていなければなりません。

多くの実を結ぶ

神にとどまって生きるなら、私たちは多くの実を結ぶこととなります。神にとどまるならあなたの仕事は成功します。仕事の成功は、信頼できる良い人間関係が築かれた先にあり、自分の利益のことばかり考えていては成功しません。職場の同僚や上司、部下に対して自分の時間を犠牲にして仕えることや、愛することを積み重ねていく必要があります。それは神にとどまっていて可能なことです。そして、神にとどまるならば、あなたの家庭は祝福されます。夫婦、親子の関係がいつも愛にあふれ、お互いのことを思い、助け合うことができます。家族がいつもお互いのことを気にかけて、困っていれば声をかけてあげることができます。親

は、子どもが暗い顔をして家に帰ってきたら、その子どもの心に寄り添ってあげることができます。そのような愛にあふれた家庭は、家族が神にとどまっていて可能なことです。

もし私たちが今祝福されていないと感じるならば、それは神にとどまっていないからではないでしょうか。神から離れるなら、家庭に争いが起こります。しかし神にとどまるなら、良い関係を築いていくことができます。私たちが神様から離れるならいつも余計な心配が付きまといまいます。しかし神にとどまるなら、いつも平安であることができます。

箴言には、「人を富ませるのは主の祝福。人の苦勞は何も増し加えない。(箴言10：22)」とありますが、私たちが豊かにされ富まされるのは、神が与えてくださる祝福によるものです。良い人間関係、仕事の成功、病の癒やし、心の平安などの神の祝福は、人間の努力では手に入らない真の祝福であります。それを覚えていないと、自分がこの富を築いたと勘違いをして、破滅の道へと進んで行ってしまいます。私たちが努力して築いた富、豊かさではなく、私たちが神の子どもとされて、神にとどまっているがゆえにあずかることができる神の祝福です。私たちが祝福されるためには、まず私たちが神様にとどまっていなければなりません。私たちがとどまっているならば、神様も私たちのうちにとどまってください。この関係が築かれる時に、主は私たちに多くの実を結ばせてくださいます。ですから私たちは、神様にとどまりましょう。